

文部科学記者会加盟各社 各位

立命館大学広報課

立命館メディア塾を今秋開講

イベントとして、記念シンポジウム「求められるメディアのあり方を探る」を開催

立命館大学は、立命館東京キャンパスにて「求められるメディアのあり方を探る」をテーマとしたシンポジウムを開催いたします。本シンポジウムは、今秋、同キャンパスにてメディアに関心がある方、メディア業界に就職を希望する方を対象として開講する「立命館メディア塾」のイベントとして実施いたします。

近年のメディアのマルチデバイス化は、従来のテレビ・新聞・雑誌等をはじめとする情報発信・収集に加えて、WEBという新たな媒体の普及に大きく貢献しました。情報飽和社会においては、受信者である私たちが日常生活の中で、大量の情報の取捨選択やその情報の信頼性・信憑性をどのように評価し、如何に読み解くかが求められます。

今回のシンポジウムでは、メディアの最前線で活躍する講師を招聘し、現場で起こっている事例を紹介しながら、これからのメディアのあり方を探ります。

なお、シンポジウム終了後には、「立命館メディア塾」の受講相談会を実施します。

※立命館メディア塾

立命館アカデミックセンターにおいて、今秋、開講します。塾頭に川端義明氏（立命館大学客員教授、元NHKキャスター）を招聘し、現代社会におけるメディアの課題、担い手の役割、情報を受け取る側の心がまえやスキルなど、幅広い問題について経験豊かなメディア人から学び、ともに考えます。

記

日時：2015年6月6日（土）14：00～16：00

会場：サピアタワー ステーションコンファレンス東京 6階 602 東京都千代田区丸の内1-7-12

プログラム：別紙のとおり

申込み：事前申込み制 定員：300名（先着順）

<http://www.ritsumeai-ac.jp/mediajuku/> よりお申込みください。

参加費：無料

主催：立命館メディア塾、立命館アカデミックセンター

後援：立命館大学産業社会学部



別紙

立命館メディア塾 開講記念シンポジウム
「求められるメディアのあり方を探る」

第1部

[テーマ]メディアの挑戦、その意味するもの

[講師]

手嶋龍一氏（立命館大学客員教授、外交ジャーナリスト、元NHKワシントン支局長）
春川正明氏（読売テレビ解説副委員長、関西大学客員教授）

第2部

[テーマ]メディアの現場から

[講師]

吉岡忍氏（ジャーナリスト）
川良浩和氏（作家、プロデューサー）
浅野加寿子氏（放送評論家・プロデューサー、NHK会友）
瀬川至朗氏（早稲田大学教授）
山本浩氏（法政大学スポーツ健康学部教授、スポーツジャーナリスト）

[司会・進行]

金山勉（立命館大学教授）

※シンポジウム終了後、希望者にはメディア塾受講相談を行います。

※企画の内容、講師は変更になる場合があります。

以上



RITSUMEIKAN

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】
立命館大学 PR 事務局（株式会社イニシャル内）
担当：川上・西田・乗鞍
TEL：03-5572-6316 FAX：03-5572-6065
MAIL：ritsumeipr@vectorinc.co.jp